

# 佐渡島における教育・研究の新たな展開 ～佐渡三施設の統合にむけて～

中高生の皆さんの  
参加も大歓迎です  
申込不要

日時：平成28年11月19日（土）13：30～16：15（13：00開場）

場所：あいぽーと佐渡 多目的ホール（佐渡市両津夷384-11）

新潟大学が佐渡島で進めている「森川里海とそのつながり」の教育と研究のこれからを議論します。



## 基調講演

「森川里海－生態系のつながりによって維持される生物多様性と自然の恵み」

講師 中村太士（北海道大学大学院 農学研究院 教授）

1958年生まれ。森と川のとつながりなど、生態系間の相互作用を流域の視点から研究。

森林学、応用生態工学のみならず、地形学、生態学の基礎分野でも活躍。

2011年尾瀬賞、2012年みどりの学術賞受賞。

主な著書に「流域一貫」、「水辺域管理－その理論・技術と実践」などがある。

プログラム 司会 箕口秀夫（朱鷺・自然再生学研究センター）

開会挨拶 高橋 姿（新潟大学 学長）

統合についての趣旨説明  
高橋 均（新潟大学 理事）

各施設の教育・研究紹介  
飯田 碧（臨海実験所）  
菅 尚子（佐渡ステーション演習林）  
豊田光世（朱鷺・自然再生学研究センター）

三施設連携による今後の取り組み  
満尾世志人（朱鷺・自然再生学研究センター）

佐渡島での研究の発展に期待すること  
渡辺竜五氏（佐渡市総合政策課 課長）

休憩

基調講演 中村太士氏（北海道大学大学院農学研究院）

パネルディスカッション「三施設統合による新たな可能性」  
コーディネータ 永田尚志（朱鷺・自然再生学研究センター）

閉会挨拶 宮田 等（新潟大学 副学長）



臨海実験所 実習風景



佐渡ステーション演習林 初春の演習林



朱鷺・自然再生学研究センター 田んぼに降り立つトキ

主催：新潟大学 理学部附属臨海実験所  
農学部附属フィールド科学教育研究センター 佐渡ステーション演習林  
研究推進機構 朱鷺・自然再生学研究センター

お問い合わせ：シンポジウム事務局 朱鷺・自然再生学研究センター TEL：0259-22-3885